

平成27年度学校評価アンケート結果考察

【考察1:本年度の生徒による学校評価アンケートから】

①「よくあてはまる」「ややあてはまる」が70%以上の項目 (16、22は80%以上)

→ 2、4、5、15、16、21、22、25、30、36、37

※60%以上の経年比較

H27 1,2,4,5,7,8,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,28,29,30,32,33,35,36,37 26項目

H26 2,4,5,15,16,17,21,22,23,25,26,30,36,37 14項目

H25 2,4,5,7,15,16,21,25,30,36 10項目

②「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」が30%以上の項目

→ 10、13、31

H27 10,13,31 3項目

H26 3,4,6,9,10,11,12,14,24,29 11項目

H25 1,2,5,9,10,12,13,14,24,28,29,31,32,33,34,35 16項目

③「わからない」が20%以上の項目

→ 6、33

H27 6,33 2項目

H26 6,9,11,14,18,19,31,33,35 9項目

H25 6,9,11,12,13,14,17,18,19,20,21,31,32,33,35 15項目

1) 経年比較の結果、「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計60%以上の項目がほぼ倍増し、「あまりあてはまらない」と「まったくあてはまらない」の合計が30%の項目が激減していることから、**全体的な評価は急激に良くなっている。**

2) **本校への入学を肯定的にとらえ、学校生活が充実している生徒が多い。**

2 (78%がA・Bと回答)・25 (75%がA・Bと回答)

37 (73%がA・Bと回答)

3) **本校の生徒指導の方針をよく理解して、受け入れている。**

15 (79%がA・Bと回答)・16 (85%がA・Bと回答)

4) 健康管理・非常変災対応マニュアル等への評価が高い。

21 (72%がA・Bと回答)・22 (82%がA・Bと回答)

5) 教員への評価はおおむね良好だが、「授業のわかりやすさ」や「信頼度」について**評価が二分している。** → 前年度と同様の結果

7 (69%がA・Bと回答)・8 (68%がA・Bと回答)

10 (33%がC・Dと回答)・13 (32%がC・Dと回答)

9 (58%がA・Bと回答)・31 (33%がC・Dと回答)

【考察2:本年度の保護者による学校評価アンケートから】

①「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80%以上の項目 (19は90%以上)

→ 1、2、3、4、10、11、13、18、19、25、26、28、36

H27	1,2,3,4,5,,10,11,13,18,19,20,25,26,28,30,36	13項目
H26	1,3,19,26,36,	5項目
H25	1,3,19,36	4項目

②「あまりあてはまらない」「まったくはてはまらない」が20%以上の項目

→ 5、6、30

H27	5,6,30	3項目
H26	5,6,29	3項目
H25	5,6,29	3項目

③「わからない」が20%以上の項目

→ 21、22、33

H27	21,22,33	3項目
H26	6,9,11,18,19,20,31,33,35	9項目
H25	8,9,16,17,20,21,22,24,25,32,33,34,35	13項目

1) 「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計が80%以上の項目は、全質問項目の3分の1を超えていて評価の高さが顕著である。また、経年比較の結果、前年の倍増以上の項目で評価が高いことがわかる。さらに、「わからない」が20%以上の項目が激減していることから**全体的な評価は急激に良くなっている。**

2) **生徒と同様に子どもの本校への入学を肯定的にとらえている。**
 1 (90%がA・Bと回答)・ 3 (86%がA・Bと回答)
 4 (83%がA・Bと回答) [H26 80% H25 81%]

3) **本校の教育目標や生徒指導を中心とした指導方針をよく理解されている。**
 1 (90%がA・Bと回答)・ 19 (92%がA・Bと回答)

4) 家庭との連携（特に一斉配信メール）について評価が高いが、悩みや相談についての適切な対応には、より求めるものがあるようだ。
11 (89%がA・Bと回答)・ 26 (87%がA・Bと回答)
8 (65%がA・Bと回答)

5) **部活動についての理解が進み、活性化に向けて前進している。**
 H27 78% ← H26 73% ← H25 66%

6) **授業の在り方については、工夫改善がさらに必要である。(目標:80%以上)**
 15 (74%がA・Bと回答)・ 17 (65.%がA・Bと回答)
 ※17「授業をとおして、一人一人の能力に応じた指導」 [H26 56%]

7) 普通科と生活福祉科の特色を生かした教育活動に理解がある。